

きほく
鬼北町

議会だより



第8号
令和7年9月

新体制でどうする？
どうなる？鬼北町

議長就任あいさつ

町民の皆様には、日頃より町政及び議会活動に対しまして、ご理解ご協力をいただき心から感謝申し上げます。

この度、今年4月に町議会議員の改選が行われ、私は、令和7年5月2日の臨時会（初議会）において鬼北町議会第11代議長に就任いたしました。新しい議員が増え議長として議会を預かる身として重責をひしひしと感じています。

さて、本町におきましては、高齢化と人口減少が深刻化し、様々な問題が顕著化する中、町議会議員として町政の課題解決に向けしっかりと議論を重ね、公正で活力ある開かれた議会運営を図ります。また、引き続き議会議員のなり手不足解消など議会改革に前向きに取り組みたいです。

最後に、町議会議員として、また、議会を預かる身として、諸課題に対し町民目線で議論してまいる所存でありますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

鬼北町議会議長 芝 照雄



目次

- P 2 議長就任あいさつ
- P 3 新議会の構成決まる
- P 4 町民インタビュー
- P 5 ～ 議員紹介・町政を問う
- P15 ～ 議会で決まったこと
- P17 ～ 令和7年度鬼北町予算
- P18 ～ 研修報告・表彰
- P19 ～ 議会活動報告
- P20 編集後記ほか

▼議会HP



【議員紹介・町政を問うについて】

議会では年4回の定例会において、議員が町政全般に関する「一般質問」を行うことができます。本号では、各議員が執筆・要約・抜粋した一般質問の内容を掲載しています。詳細は、議会HPの会議録をご覧ください。

あわせて、新体制発足に際し、議員それぞれの志したきっかけや、一般質問を行っていない議員の近況・活動もご紹介します。

町の今と未来を見据え、町民の皆様とともに歩む議会の姿をご覧ください。

新議会の構成決まる

令和7年5月2日からの鬼北町議会の体制は次のとおりです。



芝 照雄 議長



山本 博士 副議長

委員会

総務産業建設 常任委員会	厚生文教 常任委員会	予算常任委員会		議会広報 常任委員会	議会運営 委員会
◎井上 博	◎山本 博士	◎程内 覺	兵頭 稔	◎兵頭 稔	◎末廣 啓
○中山 定則	○末廣 啓	○松浦 司	中山 定則	○今城喜久生	○入田 伸介
入田 伸介	長尾 慶太	長尾 慶太	末廣 啓	長尾 慶太	兵頭 稔
大川 正展	兵頭 稔	入田 伸介	井上 博	入田 伸介	井上 博
今城喜久生	松浦 司	大川 正展	山本 博士		程内 覺
程内 覺	芝 照雄	今城喜久生	芝 照雄		山本 博士

◎は委員長、○は副委員長



味と風を楽しむ人生

「バイク好き店主・野村孝仁さんに聞く、地域と趣味の楽しみ方」



野村 孝仁 氏

鬼北町で飲食店「ON&OFF」を営む野村孝仁さん。神戸から母の故郷である鬼北町に移住して38年。自然に囲まれた暮らしの中で、飲食業と趣味のバイクを通じて地域と深く関わっています。今回のインタビューでは、地域への思いや今後の夢についてお話を伺いました。

■鬼北で根ざす暮らし

野村さんが鬼北町に移住したのは38年前。都会からの転居でしたが、自然豊かなこの地での暮らしにすぐに馴染み、地域の一員として生活を築いてきました。

■家業を継いで15年

「ON&OFF」は父の代から続く飲食店で、野村さんが継いで15年。飲食業の経験を活かしながら、地域の味と人の温かさを大切に営業を続けています。

■経営と地域の課題

外国人観光客が訪れることもある好立地ながら、経営面ではまだまだ課題も多いと感じているそう。特に、地域全体として人口減少や宿泊施設の不足などの問題を実感して

おり、観光の受け入れ体制の整備の必要性を語ってくださいました。

■趣味がつなぐ人と地域

地域イベントや消防団、商工会などに積極的に参加。現在は「フリーライドイベント」の開催を構想しており、気候が穏やかな時期に、自然を活かした体験や地元食材を使ったお弁当の提供を通じて、地域経済への貢献ができればと語ってくださいました。

■地域への提案と夢

技術を学びたい若者と教えたい人をつなぐ学校があれば、鬼北町の新たな魅力づくりにつながると語っていたいただきました。町内の空き家を活用することで、学びの場の確保や地域の活性化にもつなが

るのではないかとし、ご本人も「そんな場所があれば通いたい」と話されていました。

■地域へのエール

「鬼北に住んでいることに、もっと誇りを持ってほしい。ここには自然も食も、素晴らしいものがたくさんある。夢を持って県外に出る人も、ぜひ鬼北の良さを広めてくれたら嬉しいですよ」と、温かなメッセージを届けてくださいました。

自然と共に暮らしながら、地域に新たな風を吹き込もうと挑戦を続ける野村さん。その姿勢は、鬼北町の未来に新しい可能性を感じさせてくれました。



「ON&OFF」

議員紹介



なが お けい た
長尾 慶太

【政治家を志したきっかけは何ですか】

「恥を知れ！」の一言に心を打たれて。

議会中継の映像を見ていた際のことです。議会軽視とも受け取れる行動に対し、ある方が叫びました。

「恥を知れ！恥を！」

その一言に、私は深く心を打たれました。国会中継に映る、質問に真正面から答えない答弁や、居眠りをする議員の姿に、私自身も憤りを感じていたからです。

しかし、その言葉は単なる他者への非難ではなく、自分自身への問いかけでもありました。

「では、お前はそのまま見て見ぬふりをするのか」と。

鬼北町の未来を動かしていくのは、誰かの「決断」と「責任」です。しかし、その背景や目的が町民の皆さまに十分に伝わっているとは言えない現状があります。

「知らされていないから、知らない」

この状況を変えていくには、情報を「伝える」覚悟を持った存在が必要です。私は、その役割を果たすために、町民の皆さまに最も身近な存在である「議員」としての道を選びました。

今後は、町政の「いま」と「これから」を、わかりやすく、正直にお伝えし、皆さまと共に考えていけるよう努めてまいります。

町政を問う

一般質問 令和7年6月

【提案】

投票率向上に向けた施策の強化

【町長】

SNSを活用した情報発信の強化

【提案理由】

選挙のたびに指摘されるのが、若者の投票率の低さと高齢者の移動の困難さです。若者については、知識不足よりも、政治や選挙の意義を学ぶ機会の不足が要因と考えられます。一方、高齢者には、身体的な理由から投票所へ移動が困難な方もおられます。これらの課題解決に向け、行政の理解を求めました。

移動投票所の導入について

【問】

投票所まで行けない有権者への支援として、「バス」や「訪問型」の移動投票所を導入する考えはあるか。

【答】投票所の統廃合により、最寄りの投票所がなくなる住民が出る可能性がある。そういった場合に備え、移動投票所の導入については今後検討していきたい。

若者への政治教育・啓発活動について

【問】

若者の政治参加を促すための教育や啓発活動は行っているか。

【答】北宇和高校にて模擬投票を継続して実施している。また、高校生を対象に選挙啓発標語の募集も実施している。

情報発信ツールの活用について

【問】

政治や行政情報の発信手段として、YouTubeなどの活用を検討しているか。

【答】現時点でYouTubeの活用は考えていないが、インスタグラムなどのSNSを通じて情報発信を強化していく予定である。政治への関心を高めるためには、町づくりなどの施策をしつかり行い、住民の参加を促すことが重要である。

選挙公報や討論会の実施について

【再】

町長や議員の政治理念がわかりづらいという声がある。選挙公報や公開討論会の予定はあるか。

【答】選挙期間が短いため、現時点では選挙公報や討論会の実施は検討していない。



いりた しんすけ
入田 伸介

【政治家を志したきっかけは
何ですか】

大変お世話になった地元
の先輩（故人）から勧めら
れたこと。

【今後10年で地域をどう変え
ていきたいか】

本町の人口は減少の一途
をたどり20年後の令和27年
には6000人を切り、30年
後の令和37年には5000
人を切る推計もある。この大
きな流れにはあらがえない
と思っているが、今そして
その時点で本町に住んでい
る人たちが納得できる行政
サービスを受け続けていけ
るよう、住民の皆さんの主
体性の醸成も深めつつ、上
手に縮んでいくダウンサイ
ジングを模索していく。

【最近感動した出来事や映
画・本は】

真藤順丈著「宝島」、映画
「ピフォア・サンライズ」

一般質問 令和7年6月

町政を問う

町の財政について

問

今後取り組みむ予定の
ハード事業はランニン
グコストも含め、財源は何か。

答 ①国または県の補助、②
補助＋地方債、③全額地方
債、のいずれか。ただし地
方債の元利償還金は普通交
付税において措置されるも
のがほとんどであり、主に
借りている過疎債であれば
元利償還金の7割が交付税
でバックされる。ランニン
グコストは一般財源で賄う
が、事業によってはその目
的のために積み立てた基金
を活用する。

再

過疎債は実質3割の自
治体負担で済むとい
うことだが、それによりそ
の起債に対する査定が甘く
なったり、この事業がどう
しても必要だという切迫感
が薄れることはないか。

答 その当時の議会によって
しつかりと審議いただきご
理解は頂いている。過疎債
の重要性について財政当局
は理解しているつもりであ
り、チェックが甘いといわ
れる部分があるかもしれない
が、苦肉の策の財政政策とご

理解いただきたい。

問

町のバランスシートに
よると将来世代に負担
をかける負債の割合が年々
増加しているようだが。

答 公共施設は将来にわたっ
て利用されるものだから現
世代の方のみならず世代間
の負担の公平性を勘案しな
がら住民サービスを展開し
ていく。

再

これまでであれば将来
世代に負担をかけるこ
とも理解されやすかったと
思うが、高齢化や人口減少
等、今後を考えると将来世
代の方が我々現役世代より
も過酷な状況になるのでは
ないか。同じ負担でも、実
際の負担度は将来世代の方
が重いのではないか。

答 次世代に向けて今取り組
んでいる事業で必要のない
ものはないと思っている。
新しく必要なもの、街を活
気つけるもの、ここに住ん
でよかったと思えるような
施策をあらゆる角度から
行っていくかならないと思
っている。
↓町民に向けてきめ細やか
な情報発信を行っていただ
きたい。

消防団の交付金について

問

機能別消防団は、消防
団において組織上は部
の管理下におかれる。分団
及び部への交付金を増額す
る必要があるのではないか。

答 機能別消防団制度の導入
により必要な公務上の経費
も増えることから消防委員
会及び消防団幹部会におい
て増額等についての協議を
行う。

↓分団あるいは部への交付
金というあたかも団員の
飲み食いに使われる感があ
ると思うが、団員は住民の
皆様の生命・財産を守る使
命があると同様、幹部には
その団員を無事にご家族の
もとへお返しするもう一つ
の使命がある。そのため必
然的に訓練等を通して団員
に厳しくあたることもある
が、災害が去った後等はこ
れまでのねぎらいも込めて
懇親の場を設け、親睦を図
る。個人報酬制に移行し分
団長及び部長の裁量で使い
る経費が減った点を考慮い
ただきたい。

議員紹介



おおかわ まさひろ
大川 正展

【政治家を志したきっかけは何ですか】

鬼北町の林業の方々に恩返しができて、少しでも鬼北町の役に立てればとの思いからです。

私に、公明党福原議員の後継者として出馬の要請が昨年夏にありましたが、私には無理ですとお断りしていました。しかし、ある人が公明党の中には色々な議員がいる、農業を知っている議員もいるが、今の林業の現場を知っている議員はいない、もう一度よく考えてみてくださいと言われて悩みました。私は36年間原木市場に勤めて、鬼北町の多くの林業従事者の方々に、支えられて生きてきました。しかし、年々木材単価は下がり林業は衰退し、伐採後の再造林も次の代に残すことができない現状を何とかしたいとの思いもありました。何

よりも鬼北町の林業が良くならなければ、面積の約85%が山林の鬼北町も良くならないのではないかと考えたに至り、こんな私でも役に立てればと思い、立候補を決意しました。しかし、2月中頃支持者の方と町内を廻り、ご挨拶に伺っていたところ、体調不良となり内科院で診てもらい10日分薬を服用したが治らず、また違う病院でも診てもらいましたが良くならず、宇和島の病院でCT検査を受けると、市立病院に行きなさいと言われて、3月11日市立病院に入院、医師に家族と延命治療の相談するようにと告げられました。3日目の朝もう大丈夫でしようと、しかし説明を受けると、絶望的でした。難病で酸素療法が必要となります。応援してくださいとている皆様に申し訳ないが立候補を取り下げるべきではないか、一日中酸素ボンベを持って仕事をできるのかと、3週間の入院中悩みましたが、こんな私だからこそ病気に苦しむ人に寄り添い、障害者の方々に勇気を送ることができると決意を新たにしました。実際に脳梗塞

後半身不随になった人、癌と戦っている数人の方より、大川さんを見て私も頑張ると声をかけてくださいました。梅雨入りして、困っていることがあります。身体障害者用駐車場に屋根がないので、酸素ボンベの積み下ろしに時間がかかり、ずぶ濡れになります。障害の重い人、車椅子の人はもっと大変だと思います。公共施設の障害者駐車場には屋根が絶対に必要だと思います。私は一日中、寝ている時も酸素が必要です。脳梗塞の後遺症に苦しんでいる人もいます。このような日常生活や社会生活において困難を感じている人のために、少しでも役に立ち何とか力になればと強く思っています。

【自身の強み・弱みをどのように捉えていますか】

病気をして体力が無くなったがその分、弱い人の気持ちもわかり寄り添うことができ、障害のある当事者の立場から考えることができるようになりました。

【現在注力している政策課題は何ですか】

改質リグニンの実証実験、林業関係だけでなく鬼北町の経済効果が大きいと考えられます。

【地元の課題として最も深刻だと感じること】

人口減少と高齢化、農業、林業を兼業しても稼げないから、後継者も減っています。その意味で改質リグニンに期待します。

【町民との意見交換の機会をどのように設けていますか】

毎月一回3から4地区で、10人前後のミーティングを行っています。

スギ活用の新素材 「改質リグニン」とは

薬剤を使いスギから抽出した粉末状の素材で、熱に強く加工しやすい特性を持つ。環境に優しく、車部品などに使われる石油由来のプラスチックの代替物として注目されている。



いまじょう きくお
今城 喜久生

【政治家を志したきっかけは何ですか】

4年前に我が地区から議席が消えた。今年こそはと立候補を待ったが誰も現れなかった。8年間も町政から離れた状況にはおけないと立候補に手を挙げた。町政と地区を繋ぐ太いパイプとなること、この議席を次に繋ぐことを目指す。

【信念・モットーは】

『誠心誠意』

年齢的には上位3番目であるが、新人議員である。議会という世界は未だ判らないことが多い。町民の皆様の声を真摯に聞き、誠心誠意取り組みることができるよう急ぎ学習中である。

一般質問 令和7年6月

町政を問う

災害時の人命救助について

問

将来、南海トラフによる巨大地震が起きるとされ、当地も阪神淡路大震災と同じ震度7と推測されている。誰もが被災する可能性があり、救急隊も警察も来ることができず行政の制度さえ一時的に破壊される恐れがある。ついでに、防災士や自主防災組織に家屋に閉じ込められた人を救出するための知識を持たせることが必要と考えるが。

答 救助活動において、地域住民自らが初期対応を行うことの重要性は認識しているが無理な救助活動はかえって危険を伴う。自主防災組織や防災士を対象とした研修を毎年実施している。救助活動等の研修についても検討していきたい。

生活改善センターの耐震補強化について

問

避難所は、公民館、体育館、学校グラウンド

など26か所を指定しているが、どこも高齢者には厳しい状況であると感じる。ついでに、柏田、出目、興野々、日吉の4棟の改善センターを耐震補強化して、高齢者の負担の少ない避難所にできないか。

答 高齢者・障がい者・乳児等の要配慮者については必要に応じて福祉避難所の開設により対応することとしているが、住居の近くに避難所があれば、避難される際の距離や時間が短縮され、避難の安全性や迅速性が向上すると考えられる。いつとき避難場所等の施設で各自主防災組織において避難所運営を行う、届出避難所制度の導入について検討を行っている。

少子化問題について

問

平成18年当時1万2500人位の人口が、現在は8993人になった。近年、毎年230人程度の減少である。最近の出生数を問う。

答 H17年から5か年の平均

出生数は64・4人。H22年からは52・2人。H27年からは46・4人。R2年からは35・6人となっている。

再

少子化対策としているいろいろな補助事業や支援事業を実施されているのは承知している。それでも、出生数が減り続けるのは更なる別の要因があると感じるが施策の方向を見直すべきではないか。

答 課題は個人の男女の、結婚する意志、また地域で暮らしたいという意志が少し前よりは薄くなったと感じている。行政が個人のプライベートな結婚の部分には、必要以上に税金をかけることは、限度があると考えている。広域のレベルでは結婚相談員を設けて対応し、今の情報社会の中で価値観が多様化しているけれども、保健介護課、町民生活課、教育課で子育て支援をし、企画振興課では結婚相談を実施しているところである。

議員紹介



ひょうどう 兵頭 稔

【政治家を志したきっかけは何ですか】

昭和49年6月の日吉村定例村議会に傍聴者として参加し、その時の議事について聴いていると行政の議案に対して質問をするのではなく、全議案について異議なしで議会が進行していました。この時に議員に立候補して議会改革をしなければと思ひ準備をしていましたが、当時国鉄バスの乗務員をしていたので、四国総局（高松市）に転勤になりあきらめていました。40年ぶりに鬼北町に帰ることになり、町民の皆様のご支援により、議員に当選することができました。皆様のご期待に沿えるよう微力ですが努力してまいりますので、ご指導よろしく願います。

一般質問 令和7年3月・6月

町政を問う

積雪時の除雪作業手順について（3月）

問

積雪時の除雪作業、国道、県道、町道の作業手順を問う。

答 国道、県道については、県の管理で、広域幹線代替道路、管内幹線生活道路、交通量の多い道路及び緊急性の高い道路から除雪を実施している。町道については、積雪量30センチで車両の通行が困難なところから実施している。

再

今回、天気予報で大雪になると報道されたが、町としてはどのように計画されたか。

答 特段、今回大雪が降るという情報は把握していなかったもので、例年どおりの除雪体制でいた。除雪の機械は、タイヤショベル2台、グレーダーが1台の3台で対応している。

↓ 今後はオペレーター資格者を増やして、上鍵山地区、日向谷地区、父野川地区は奥が深いので、早目の対策を計画されたい。

物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金の配分について（3月）

問

国からの指導は8項目あったが、鬼北町の配分理由を問う。

答 1つ目は、畜産農家、施設園芸農家に対する配合飼料及び燃料費の補助、2つ目はKHCCAカード取得者にポイント付与、3つ目は、水道料金の基本料金2か月分の減額、4つ目は小・中学校給食費の補助を行った。

再

水道料金の減額について、回覧には国の交付金により水道料金が安くなったことは記載されてなかったもので、住民の方が理解できる回覧内容とされたい。

答 今後は、その辺をよく強調して、住民の方に理解していただくよう文面を考えていきたい。

人口減少対策について（6月）

問

公営住宅において、入居できる収入を超過した場合、家賃が上がり転居を余儀なくされ、人口減少になっていると思うが、このシステムについて、町はどのように考えているか。

答 公営住宅は、低額所得者に賃貸することを目的としている。現在、世帯の月の所得が15万8000円以上、48万7100円以下の世帯を対象に固定家賃で入居できる特定公共賃貸住宅の供給も行っているが、地区が限定される。今後、様々な世帯の方が安心して居住できるように、長期的な視点で住宅施策を進めるように取り組むたい。

問

えひめ南農協が縮小すると噂されている。農業従事者は将来が不安で他の地域移住を考えて、人口減少につながると考えられますが、町の対策を問う。

答 えひめ南農業協同組合のような農業者をサポートする多様なサービスを提供し、農業振興を担う重要な組織の事業停止は、農業従事者に対して大きな不安をあたえる可能性があることは承知している。そのような中、町としては、農業従事者や農業を志す新規就農者が、希望を持って、安定した農業経営を目指せるような農業振興施策を展開していくことが必要だと考えている。



なかやま さだのり
中山 定則

「政治家を志したきっかけは
何ですか」

議員を志したのはこの地
域から議員がいなくなつて
はいけないとの強い出馬要
請がきっかけです。

「今後、重点的に取り組みた
い政策は何ですか」

平成31年4月宇和島駅前
にオープンした「パファイオ
うわじま」に類似した次の
機能を備えた生涯学習交流
拠点施設をきほくの里保育
園横に建設することに取り
組んでいきたいと思ひます。

①講演会、コンサート、発
表会等ができるホール

②町民が自由に使えるフ
リースペース

③一般図書、児童図書、地
域資料コーナーを配置し
た図書館

④子育て世代を支援するフ
ロア

⑤全天候型の公園

一般質問 令和7年3月・6月

町政を問う

第四次鬼北町男女共 同参画基本計画の進 捗状況について(3月)

問

本計画で男女が平等と
感じる割合を18・3%
から25%に上げる数値目標
を設置している。数値目標
を達成するため、どのよう
な取り組みを行っているか。

答 本計画の取組を推進する
ため、男女共同参画社会づ
くりの功労者として、内閣総
理大臣表彰を受賞された講
師による県主催のセミナー
を当町で開催するとともに、
女性起業者を講師に招いた
ワークショップを開催し、そ
れらの開催内容や、町内で活
躍されている女性の活動に
ついて、毎月、広報誌に掲載
するなど、意識改革につな
がる機会の創出、情報発信
に努めているところである。

また、公益財団法人えひ
め女性財団の協力の下、女
性団体や女性防災士を対象
に、「女性の視点を取り入れ
た発災時の避難所運営」を

テーマに、災害時における
男女共同参画の在り方につ
いて研修会を実施するなど、
男女平等参画社会の構築を
推進する取り組みにも努め
ている。

↓今回の一般質問は、令和
6年度からの第四次鬼北町
男女共同参画基本計画の進
捗状況を確認するため行い
ました。計画どおり庁内推
進体制を整備して、男女共
同参画社会の実現に向けて、
引き続き各施策に積極的に
取り組んでほしいと思ひま
す。

第三次鬼北町長期総合 計画策定について(6月)

問

農林業の振興、近永ア
ルコール工場跡地の活
用、鬼北総合公園施設の充
実、公園・広場の整備、観
光の振興、雇用の創出、高
齢者福祉の充実、子育て支
援策など分野・テーマ別の
町民との意見交換会の開催

はできないか。

答 次期計画の策定に当たっ
ては、町の将来像やまちづく
りについての意見交換を図
る住民ワークショップを昨
年度開催したところであり、
次期計画案における町の将
来像やビジョン検討の参考
とする予定としております
ので、分野・テーマ別など、
個別の意見交換会、住民ワ
ークショップ等の開催は考え
ていないが、今後計画見直
しを図る際には、分野別ワ
ークショップの開催等につ
いても検討をしたい。

↓今回の一般質問は、自治
体が目指すべき将来の発展
の方向性や、それを実現す
るための施策をまとめた最
上位の計画である長期総合
計画の策定に多くの町民が
関心を持っていただくため
に行いました。

議員紹介



すえひろ
末廣

あきら
啓

【政治家を志したきっかけは
何ですか】

地域や周りの方々の勧め、後押しに勇気づけられことが大きな引き金となり、また、自身に多少の意欲・魅力を感じていたことがきっかけです。

【信念・モットーは何ですか】

・とにかく住民の声を行政に届けること。

・鬼北町に住みたいと思える町づくりの推進

【趣味や休日の過ごし方は】

趣味は、全てのスポーツの観戦。また、時間が許せば、庭の草引きをしながら日々の色々な気になることを考え、ストレス解消にもつなげています。

休日は、ゆっくりとした時間の中で心身の疲れを癒すよう努めています。

一般質問 令和7年6月

町政を問う

愛治地区における買い物弱者の対応について

問 今年3月末日で総合食料品・日用品を扱う唯一の店舗が閉鎖され、住民は不便な思いをしているが、行政は現状をどのように捉えているか。

答 社会資源の充実を図る上で、最大限の努力を考えている。

再 道の駅広見森の三角ぼうしや日吉夢産地等に

出店協力いただけないか。
答 今後、担当課と協議させていいただく。

再 もし、地域自治会で店舗事業を行う場合、補助金等の支援は。

答 自治会で協議していただき、その動きに協力することは、やぶさかではない。

ふるさと納税制度について

問 鬼北町の24年度のふるさと納税の実績は、23年度

比で1455万円減少している。過去5年間の納税額は。

答 令和2年度から5年度まで、6000万円から7000万円超で推移していたが、6年度は5708万6000円と

問 返礼品として扱っていないものは、どのようなものがあるのか。

答 米やキジ肉、ユズや栗の他、加工品、工芸品など多くの物を扱っている。人気の返礼品は、まき、米、キジ肉、イチゴなどとなっている。

再 今年度新たな返礼品を考えているのか。

答 6月までに40品ほど、新たに登録申請している。

問 今、米が人気の商品と思うが足りているのか。

答 今年度は在庫による返礼品は休止とし、7年度収穫の新米を先行予約する対応をしている。

再 今年度も米の需要は高いと思うが、不足しないよう対策は。

答 新たな農家さんに協力をお願いしている。

問 納税額が減少した理由と今後の対策は。

答 減少した理由としては、中間業者を変更したことにより、ポータルサイト上において競争力の低下を招いたことが要因と考えられる。今後の対策として、上位返礼品の在庫確保や関連商品の拡大等に取り組んでいる。

再 今年度の目標額は。

答 7000万円を最低限の目標にしている。

再 4月、5月の状況はどうか。
答 昨年度よりも、少し伸びていると捉えている。

蛍光灯製造中止の対応について

問 2027年末をもって

蛍光灯の製造、輸出入が順次全面的に中止されるが、今後の対応は。各地区の集会所等、町内の公共施設のLED照明等への切替えは、どのように考えているか。

答 集会所施設においては、補助金の活用を案内している。公共施設においては、蛍光灯を使用している施設も多く、今後状況を見ながら、計画的に更新していく予定。

問 各家庭でも切替えは必要となるが、住民への周知啓発は。

答 広報誌、回覧、告知端末、町ホームページ、ケーブルテレビ等により早急に周知・啓発する。

問 公共施設及び家庭においても、切替えには費用が必要と思うが、補助金または助成金等は考えているか。

答 県内自治体の状況も参考に、今後検討していきたい。

議員紹介



いのうえ 博
井上 博

【政治家を志したきっかけは
何ですか】

この度、8年ぶりにこのように町議会議員として再び、皆様の前に立つ機会をいただきました。心より感謝申し上げます。これもひとえに、日々の支えや激励をくださった皆様のおかげです。私は、52歳の時に、旧広見町議会議員に初当選をさせていただき、また鬼北町では3期当選させていただきました。本当にありがとうございました。時の流れと共に町の様子も変化し、私自身も74歳となりましたが、まだまだ、皆様の思いを町政に届ける思いは以前と変わりません。私の信念として、町民ファースト、町民の声を第一に行政に届けることが、私の務めと思っております。

「少子高齢化の対応・対策」、「医療福祉の充実（北宇和病院の対策）」、そして「小規模農業者の支援策」（農機具、トラクター等の買い替え時の補助金）

その他たくさん課題が蓄積しております。

皆様が安心して暮らせるより良い町づくり、一歩でも前進できるように頑張っております。

予算、事業計画については、何が一番町において必要であるかよく考えて参りたいと思います。そして、まず、第一に町民の皆様の大切なお金ということに念頭に入れて賛否を行いたいと思っています。町民の皆様の声を真摯に耳を傾け、共に歩む姿勢を忘れず一歩一歩着実に、町の発展と皆様のご多幸とご健康を祈願して邁進してまいります。どうぞ変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議員紹介



まつうら つかさ
松浦 司

【鬼北町議会議員を目指した
日】

私の生まれ育った愛治地区では、多い時期3名の議員が在籍していましたが、平成15年の改選期に現職引退が決まり『ゼロ』になる可能性の中、地域発展のため何ができるのか疑問の連続でしたが、少しでもお役に立てればと決意しました。平成15年4月から現在まで広見町・鬼北町議会へ席を置かせていただき、尊い経験させていただきました。

今後も初心を忘れること無く地域に寄り添い微力ではありますが町の発展・住民福祉の向上に寄与してまいります。

【信念・モットーについて】

『春風接人秋霜慎己』人

にはやさしく接し、自らは厳しくとの教えであり、日頃より心がけて過ごしています。

【最近の議員活動】

多くの問題が山積している中で、少子高齢化による限界集落の進展に伴い、コミュニティ活動の継続困難地域の解消のため、部落・組の皆さんと協議・検討を重ね、全員のご同意の上、統合に漕ぎつけました。

【議会の未来像】

近年、議会離れが顕著であり、特に若者に多く感じ大変危惧しています。議会の中でも委員会等で話し合いを進めています。なかなか解決策は難しいのが現状です。『関心を持つ議会』『参入しやすい議会』『続けやすい議会』を目指して協議・検討をしております。

議員紹介



ほとうち 程内 さとし 覚

【政治家を志したきっかけは何ですか】

鬼北町議会議員に立候補したのは鬼北町になってから初めての選挙でした。地元先輩議員の後継者として、町の為、地元にも少しでも役立ちたいとの思いからでした。

【議員として大切にしている信念・モットーは何ですか】

モットーとしては是々非々を貫きたいと思います。

【ご自身の強み・弱みをどのように捉えていますか】

自身の強みは無く弱いところばかりです。

【趣味や休日の過ごし方を教えてください】

余りない休日には高齢者になった今でもバイクツーリン

グしながら札所参り等楽しんでいきます。

【影響を受けた本はありますか】

最近読んだ本は、百田尚樹の著書「海賊と呼ばれた男」、「影法師」が特に良かったです。

【現在注力している政策課題は何ですか】

注力している政策は、高齢者の福祉向上、障がいのある方の条例制定に努力していきたいと考えていますが、今年度より議会からの監査委員に任命され、そこに注力し余裕が無くこれからということろです。

【最近取り組んだ議会活動で特に印象に残っているものは何ですか】

これまでに議員として取り組んだ中で、広見中学校の改築が一番印象に残っています。現地に行ってみるといたる所で雨漏りがし、バケツが並べられたり、校舎では鉄筋がむき出しになっていたりと大変

な状況でした。一年、前倒しで整備され、子供たちに素晴らしい環境ができたこと、議会改革特別委員会を立ち上げ、合併後初めて実施した公民館単位での町民の皆さんとの意見交換会で議員定数、報酬問題を話し合い、たくさんのご意見を頂いたことなどがあります。当時の議長として取りまとめることが叶わず、議員定数削減、報酬においても、定例会本議会にて賛成少数で否決になった事は住民の皆様意見が反映されず残念な出来事でした。これから町民の方々のご意見をよく聞き議員として役立つよう働きたいものです。

【地元の課題や重点的に取り組みたいことは】

私の住む地域でも、少子高齢化が顕著になり、空き家また更地が目立つようになりました。亡くなられたり介護施設に入所されたりと、地域から人々が少なくなっています。残念でありませんがそれぞれの家庭問題もあり地域として

監査委員の選任

鬼北町の監査委員は、人格が高潔で財務や行政運営に関し優れた識見を有する者1名(識見委員)と町議会議員のうちから選任される者1名(議選委員)の計2名となっています。監査委員は、町財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理等の監査を行います。

この度、令和7年5月2日の初議会において、町長から議選監査委員として程内覚氏が選任され、全会一致で同意しました。

も難しい問題だと思っています。今年度から鬼北町学校適正規模・適正配置検討委員会が発足します。委員の皆様には、一番に子供ファーストで考えていただき、より良い意見をだしていただきたいと思います。これからの4年間、議員としてこれまで経験したことを大切に、これからも地域の皆さんの声を聴き議員として尽力していくつもりです。

議員紹介



やまもと ひろし
山本 博士

【町議を志したきっかけは何ですか】

町議会議員を志したのは、多くの知人からの勧めでした。近永小学校PTA会長から、広見町PTA連合会長・鬼北町民生児童委員・鬼北町教育委員・鬼北町営農組合連絡協議会会長・鬼北町認定農業者会長など様々なことを、経験させて頂きました。そう言った経験を生かしながら、鬼北町に恩返しできればと思います、平成29年に出馬を決意しました。現在3期目に入りましたが、今鬼北町に大切なことは少子化対策、農林業の再生と継続、それと教育だと私は思っています。特に教育は人作りだと考えています、今後とも建設的な意見を提案しながら、頑張つてまいります。

一般質問 令和7年6月

町政を問う

物価高騰対策について

問 1年から2年の間、町指定ゴミ袋を半額にできないか。

答 指定袋を半額にする場合、販売手数料を確保するため、卸売価格も値下げをしなければならぬ。対応終了間際には大量購入等により、町民の皆様は公平にいきわたらず、混乱を招き一時品不足になることも予想される、一時的に半額等にすることは、困難な状況と考える。

再 物価が高騰して困っている町民に目を向けた施策をして欲しいと多くの声を聞くが、ゴミ袋の半額や水道料金の値下げなどできないものか。

答 今回の物価高騰については、長期間に渡る部分があり、財政支出をするのは困難な状況である。再度各首長もこの物価高騰対策に対する要望については、続けている。

問 1年から2年の間、水道料金の値下げはできないものか。

答 水道事業は原則として独立採算方式となっている。また取水施設・浄水場・配水池・配水管など多額の設備投資が必要であり、施設運転・保守・水質管理・料金徴収業務に人件費も必要。人口減少による営業収入の減少、施設の耐震

化なども更新費用を増加させる要因となり、水道料金の値下げは困難と考える。

再 今年の1月・2月の水道料金の2か月分、基本料金の減額が実施された。この2か月分ができるのであれば、同じような形で進めていただきたい。

答 水道料金は国の支援を受けて2か月間減額した。町としてどういう面で支援ができるのか、国とは違ったところでどういふことができるのか、検討させていただきたい。

農道橋・林道橋の管理について

問 町内の農道橋・林道橋は、農道台帳・林道台帳に載せているのか。

答 農道橋は農道台帳に5橋、林道橋は林道台帳に26橋登録している。農道は町内766路線中、日吉地区の5橋のみ登録している。他の地区の農道台帳には、橋梁の表記が無い。そのため把握できていない。現在農道台帳の整理を行っており、今後、把握できると考えている。

再 農道・林道台帳は、農道橋、林道橋の現状を把握し適切な保全対策を検討するための基礎資料として活用し

ていくものなので、ぜひ作成を急いでほしい。また農道橋、林道橋の長寿命化計画も作っていかねければならないのでは。

答 農道に関しては766路線あるので、かなり時間と手間が必要、順次把握に努めたい。

再 農道橋の台帳を作っていく中で、こういった基準で農道橋として取り扱うのか。

答 農道の幅員が1.8m以上の路線について、図面を作成することからスタートしている。

問 農道橋・林道橋の点検は、どうされているのか。

答 農道橋の点検は、平成29年に1橋実施し、令和4年度に1橋、計2橋の点検を行った。林道橋は、令和5年度に26橋の点検を行っている。橋梁の状態は、経年劣化等によって変化することから、5年に1回をめぐりに点検を実施している。

再 農道橋・林道橋も農村地域では生活の経済活動を支える重要なインフラと認識している。異常を早期に見することは大変大事であり、従来の自己保全型の維持管理より、損傷が軽微なうちに修繕を行う予防保全型の維持管理へ転換すべきでは。

答 5年に1回を目途に計画し、異常のあった橋梁は、設計・修繕と言う流れで、全体の経費を削減していきたい。

議員紹介

【町議を志したきっかけ】

初めて当選した歳は、44歳でした。40代半ばといえは子育ての真最中で当時の町政では子育て世代にとつて今の時代もそうですがとても大変でした。そこで、少しでも子育て環境を変えたくて立候補しました。今でも、子育て、子供たちの環境改善に日々努力しております。

【未来・展望について】

今後10年、20年先を考えると、今の鬼北町の現状のままでは維持できないと思います。私は、鬼北町の将来を真剣に考えこれまでも議員活動をしてきましたが、鬼北町をどのようにしていくのが最良なのかを住民の皆さんと考える時期が来ると 생각합니다。



しば てるお 照雄

一般質問 令和7年3月

町政を問う

町内小中学校及び保育所の安全対策について

問

当町施設の危機管理体制は。

答 危機管理マニュアルを作成してマニュアルに沿って防犯訓練等を行っている。

再

不審者の早期対策として防犯カメラ設置の考えはないか。

答 広見中学校を除く7校には設置していない。大規模改修の計画等を参照しながら検討を進めたい。

↓不審者はいつ現れるのか分からないので、3年先、5年先では遅いと思い早期の設置をお願いしました。検討の結果、近いうちに各小中学校に設置されるようになりました。
やはり子供たちの安心安全は大人の責任であると思うので、今後も注視して行きたい事項だと思います。

※このマーク「➡」の文章は、議員個人の意見・要望を含みます。

議会で決まったこと

次のとおり鬼北町議会定例会及び臨時会が開催され、賛成多数で全議案が可決しました。

第1回臨時会 議決結果（令和7年1月29日）

議案第1号	令和6年度鬼北町一般会計補正予算(第7号)について	原案可決
議案第2号	令和6年度鬼北町水道事業会計補正予算(第2号)について	原案可決
同意第1号	鬼北町教育委員会教育長の任命について	原案同意
同意第2号	鬼北町教育委員会委員の任命について	原案同意

第1回定例会 議決結果（令和7年3月5日・6日・19日）

議案第3号	鬼北町水道事業布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の制定について	原案可決
議案第4号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	原案可決
議案第5号	鬼北町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決

議案第6号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理等に関する条例について	原案可決
議案第7号	鬼北町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例について	原案可決
議案第8号	鬼北町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第9号	鬼北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第10号	鬼北町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第11号	地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	原案可決
議案第12号～19号	令和6年度鬼北町一般会計補正予算(第8号)、特別会計補正予算及び事業会計補正予算について	原案可決
議案第20号～25号	令和7年度鬼北町一般会計予算及び特別会計予算について	原案可決
議案第26号	令和7年度鬼北町水道事業会計予算について	原案可決
議案第27号	令和7年度鬼北町病院事業会計予算について	原案可決
議案第28号	令和7年度鬼北町下水道事業会計予算について	原案可決
諮問第1号	鬼北町人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	原案適任
発議第1号	鬼北町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
発議第2号	鬼北町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する等の条例について	原案可決
発議第3号	予土線におけるダイヤ改正に関する要望決議について	原案可決

第2回臨時会 議決結果(令和7年5月2日)

承認第1号	町長の専決処分(鬼北町税条例の一部を改正する条例)の承認について	原案承認
承認第2号	町長の専決処分(鬼北町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)の承認について	原案承認
同意第3号	鬼北町監査委員の選任について (鬼北町議会議員より(議選監査委員) 程内 覺 議員)	原案同意
同意第4号	鬼北町固定資産評価員の選任について	原案同意
同意第5号	鬼北町副町長の選任について	原案同意

第2回定例会 議決結果(令和7年6月5・17日)

議案第29号	鬼北町特別職の職員で非常勤のものの報酬等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第30号	鬼北町ジビエペットフード加工処理施設条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第31号	宇和島地区広域事務組合の共同処理する事務の変更及び規約の変更について	原案可決
議案第32号	財産の取得について(学習用コンピュータ546台)	原案可決
同意第6号	鬼北町農業委員会委員の任命について	原案同意
議案第33号	令和7年度鬼北町一般会計補正予算(第1号)について	原案可決

◎本議会において賛否が分かれた議案

※ ○＝賛成 ×＝反対(賛成しない)
※ 議長は裁決に加わりません

議決日 議案番号	議決 結果	坂 本 一 仁	兵 頭 稔	高 橋 聖 子	中 山 定 則	山 本 博 士	赤 松 俊 二	松 下 純 次	芝 照 雄	福 原 良 夫	松 浦 司	末 廣 啓	程 内 覺
令和7年3月19日 議案26号	原案 可決	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長

令和7年度鬼北町予算

令和7年
6月30日現在

一般会計歳入・歳出 83億2110万円

特別会計予算

- ・用品調達特別会計 1580万円
- ・国民健康保険特別会計 12億767万円
- ・国民健康保険診療所特別会計 1億5317万円
- ・介護保険特別会計 16億4142万円
- ・後期高齢者医療保険特別会計 2億1857万円

企業会計予算

- ・水道事業会計 7億8183万円
- ・病院事業会計 11億7528万円
- ・下水道事業会計 3億805万円

注視している一般会計歳出は

近永駅周辺賑わい創出事業費

1億3228万円

町の玄関口でもある JR 近永駅の改修事業、町中心部としての「賑わい創出」「交流人口拡大」「高校魅力化」などの事業



林業振興費

2億4300万円

道の駅広見森の三角ぼうし大規模改修及び造成の設計委託料 5236 万円、土地購入費 1738 万円、林業新規就農者支援事業など



〈道の駅広見森の三角ぼうし周辺の航空写真〉

保健衛生費のうち

地域医療再編検討業務委託料
1421万円

病院費
2億4412万円

病院事業会計負担金、補助金など

企画費

1億9609万円

電子通貨決済システム、空き家活用事業、移住支援、鬼のまちづくりなど

農業振興費

2億6924万円

農業振興、農業担い手対策、ジビエ施設整備など

研修報告

令和7年5月27日、令和7年度町村議会議長・副議長研修会が東京国際フォーラムで開催されました。

はじめに、「広域災害対応を含めた自治体の災害対応力強化に不可欠な防災DX」と題して、内閣府参事官物資支援担当、松本真太郎氏の講演を受けました。新総合防災情報システムについて説明があり、国と自治体等が一体となった災害対応を一層さらに強化する中で、情報の共有が大切である。また、利用状況は自治体の約3割なので、利用促進をお願いされました。

次に、「平成からの災害に学ぶ復旧復興まちづくりの課題」と題して、明治大学名誉教授、青山侑氏の講演があり、



その中で印象的だったのは、仮設住宅を建てる場合は、復興計画も同時に考えなければならないと説明がありました。

次に、「災害と議会議員の役割」と題して、同志社大学名誉教授、新川達郎氏の講演を受け、防災活動、救援活動への関与、被害状況の把握、情報収集、情報受発信、執行機関の災害対策本部との連絡、執行機関への働きかけ等々、議員の役割は多彩である。

3名の方々の講演を受け、南海地震に備え、国と地方が丸となって、防災・減災対策の機運を高め、それぞれの議会が、国民の生命、財産を守るための取組を強化しなければならないと実感しました。

《鬼北町議会副議長 山本 博士》



表彰

全国町村議会議長会表彰 (議員在職 15 年以上)

芝 照雄 氏

令和7年2月5日に全国町村議会議長会から、町村議会議員として15年以上在職し、功労のあったものとして表彰されました。



議会活動報告

令和7年1月1日～令和7年6月30日

月 日		会議事項	主な協議内容
1	29	第1回議会運営委員会	第1回臨時会議事日程 他
		令和7年第1回鬼北町議会臨時会	議案2件、同意2件原案可決
		全員協議会	議会個人情報の保護に関する条例の一部改正
		第1回議会広報常任委員会	議会だより(第7号)
2	19	第2回議会広報常任委員会	議会だより(第7号)
	26	第2回議会運営委員会	第1回定例会議事日程 他
		全員協議会	第1回定例会及び議会傍聴規則の一部改正
3	5	令和7年第1回鬼北町議会定例会(1日目)	議案17件原案可決
		第3回議会広報常任委員会	議会だより(第7号)
	6	令和7年第1回鬼北町議会定例会(2日目)	諮問1件原案適任、委員会付託
		全員協議会	旧グリーンマート跡地の利用
	10	第1回予算常任委員会	令和7年度一般会計、特別会計及び事業会計予算の審議
	11	第2回予算常任委員会	
	19	第3回議会運営委員会	追加議案
		令和7年第1回鬼北町議会定例会(最終日)	議案9件、発議3件原案可決
4	7	第4回議会運営委員会	委員の派遣
	22	予土線におけるダイヤ改正に関する要望決議に係る陳情活動(国土交通省)	東京都 議長、議会運営委員3名
	25	議員懇談会	議会議員選挙当選者12名
5	2	令和7年第2回鬼北町議会臨時会	議長・副議長の選挙、承認2件原案承認、同意3件原案同意 他
	27	令和7年度町村議会議長・副議長研修会	東京都
	29	第5回議会運営委員会	第2回定例会議事日程 他
		全員協議会	森林資源を活用した地域循環型産業創出事業 他
6	5	令和7年第2回鬼北町議会定例会(1日目)	議案4件原案可決、同意1件原案同意
	10	第3回予算常任委員会	令和7年度鬼北町一般会計補正予算(第1号)の審議
		第4回議会広報常任委員会	議会だより(第8号)
	17	令和7年第2回鬼北町議会定例会(最終日)	議案1件原案可決
		第5回議会広報常任委員会	議会だより(第8号)
	18	鬼北町区長・組長会(三島地区)	
	20	鬼北町区長・組長会(愛治地区)	
	23	鬼北町区長・組長会(泉地区)	
	25	全員協議会	鬼北町学校適正規模・適正配置検討委員会
	30	鬼北町区長・組長会(好藤地区)	

議会を傍聴しませんか



《予算常任委員会》

- ※ 鬼北町の定例会は3月、6月、9月、12月です。
- ※ 町の定時放送で日時をお知らせしていますので、町民の皆様の傍聴をお待ちしています。ケーブルテレビでも中継放送されています。



今月の表紙

長年続いてきた店が3月末で営業を終えた。

『お店が無いと困る』との声が地域住民からも、議員からも上がり、移動販売が7月から始まった。

毎週、水曜日の11時30分から30分ほどの営業であるが多くの人々が利用し、買い物ができる喜びはもとより、話も弾みまるでマルシェのような感じであった。



議会広報常任委員会

委員長	兵頭 稔
副委員長	今城喜久生
委員	入田 伸介
委員	長尾 慶太

議会広報常任委員会委員長 兵頭 稔

今回の議会だよりは、今年4月の町議会議員改選により、議会広報常任委員に新人議員3名、2期目の議員1名が就任し、一番若い長尾議員を編集長に抜擢し、町民の皆様に愛読いただけるよう取り組む所存です。当委員会では、新しい取り組みとして、町民の声を欄を、執筆依頼ではなく、インタビュー形式で掲載をしています。これからも、町民の皆様に議会に興味を持っていただくよう努めていきますので積極的なご意見をお願いいたします。

編集後記